

目次

はじめに.....	3
1. 一般事項.....	4
1.1 配達時の注意と安全に関する注意事項.....	4
1.2 電気の接続.....	6
1.3 取り付け場所.....	6
1.4 ランプの挿入と交換.....	6
1.5 製造番号.....	8
1.6 元箱.....	8
1.7 清掃とメンテナンス.....	8
2. 製品の組み立て.....	9
NANO.....	9
2.1 部品の確認.....	9
2.2 照明器具の組み立て.....	9
INFINITI.....	10
2.1 部品の確認.....	10
2.2 照明器具の組み立て.....	10
3. 照明の取り付け.....	12
3.1 アクアリウム用照明スタンドを使用する場合.....	12
3.2 DYMAX リフレクターシステム (INFINITI).....	12
4. 運転について.....	13
5. トラブルシューティング.....	14
保証規約.....	15

はじめに

この度は GIESEMANN 社の製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。

GIESEMANN 社の製品はヨーロッパ共同体の法規制に基づいて認可されており、照明の登録番号票か外部制御装置のいずれかにこの CE マークが表示されています。

私達はアクアリウムの分野で培った知識や経験と近代的な照明技術により、製品の高い品質を保証いたします。

GIESEMANN 社では、新世代の照明技術を導入しております。高度な技術を駆使した部品、モダンスタイリング、高品質の器具と機能的なデザインがこれら製品の主な特徴です。

最適な機能と長い使用年数を保証するにあたり、この使用説明書をよくお読み下さい。

1. 一般事項

1.1 配達時の注意と安全に関する注意事項

配達時の注意

- 製品の開封時には、全ての部品が揃っている事をお確かめ下さい。
- 万一、部品の破損が見つかった場合には、購入店または輸入総代理店（株式会社エムエムシー企画）にご連絡下さい。
- 破損した製品は絶対に使用せず、以降の安全に関する注意事項を厳守して下さい。この注意事項を守らない場合、危険な状況になる可能性があります。また、故障の原因となり製品の保証を受けられない場合があります。
- 元箱と梱包材を保存しておくくと便利です。返却の際には、輸送中の破損を避けるため元箱に入れて発送して下さい。輸送中の破損事故に関しましては保証の対象とはなりません。

安全に関する注意事項

下記の安全に関する注意事項をお守り頂けない場合、重大な事故につながる恐れがあります。また GIESEMANN 社にかかる法的責任の権利放棄とみなされ、全ての保証が無効になります。

- 付属のUVフィルターガラスを装着せずに製品を使用することは絶対にお止め下さい。UVフィルターガラスは水しぶきから機器を保護し電球からの紫外線照射を防ぎます。
- 照明の取り付けに関する電気工事は、公認の電気技師が行って下さい。
- 製品は水槽の照明目的以外には使用しないで下さい。
- 製品を不安定な場所には設置しないで下さい。
- 製品を通気性の悪い環境に設置しないで下さい。製品が過熱する恐れがあります。
- UVフィルターガラスを装着せずにメタルハライド球を装備した製品を使用することは絶対にお止め下さい。フィルターを通してない紫外線は水槽内の生物および人体にも有害です。
- 製品をメンテナンスする時、または電球を交換する時には、必ず最初に製品のコンセントを抜いて下さい。

また、製品をスタンドまたは天井から外してから行って下さい。

- 電球と蛍光灯を外す際には必ず完全に熱が冷めてから行って下さい。
- 照明器具、安定器およびUVフィルターガラスは使用中に非常に熱くなることがあります。取扱に注意して下さい。
- お子様の手の届く範囲には置かないで下さい。
- 製品やタイマーなどの機器にはいかなる水滴もかからないようにして下さい。製品の掃除の際には、製品の通気孔から製品本体内部に湿気が入らないよう気を付けて下さい。
- 製品の通気孔は決して塞がず、空気が自由に循環できるようにして下さい。
- お客様が自身で修理を行うことは絶対にお止め下さい。不具合のある部品は販売店または輸入総代理店（保証書をご参照下さい）に送って修理して下さい。
- 製品の電源プラグがコンセントから外された後も約30分間は照明器具に対して高電圧がかかっています。感電の危険性がありますので、ランプケーブルのコネクターを外す際には、十分に注意してお取り扱い下さい。
- **重要 ヒューズ（ブレーカー）**：放電ランプのスイッチを入れる際、電源から流れる電流は以下の3つに分類されます。1)突入電流（2-3 ミリ秒間）。2)起動電流（2-3 分間）。3)運転電流（ランプが安定化した後）で、通常は突入電流の負荷が最大です（起動電流の25倍の大きさにまで達します）。電気回路を守るヒューズ

はこの3つ全ての電流に耐えられるものでなければなりません。配電盤内に製品に適合した定格のヒューズが使用されているかお確かめ下さい。配電盤、ヒューズによっては、製品の使用中に電源が遮断される場合があります。そうした制御器は製品に適合していない可能性があります。ヒューズまたは配電盤の製造業者または電力会社に問い合わせでご相談下さい。ヒューズの定格を上げるためには、高い定格のヒューズに対応するために、供給電力量を見直さねばならない場合があります。

上記の定格電流について、製品に接続されたタイマー装置、または制御する他のスイッチ装置に対して同様のことが当てはまります。お客様のご家庭の配線が製品の定格に適合しているかお確かめ下さい。

- GIESEMANN 社の供給するメタルハライド球と蛍光灯のみをご使用下さい。製品と電球のワット数が適合していることをお確かめ下さい。
- 電源コードとランプケーブルが適切につながれている事をご確認下さい。照明器具を電源コードやランプケーブルで吊り下げないで下さい。安定器の電源が入っている状態でランプケーブルのコネクターを抜き差ししないで下さい。

1.2 電気の接続

- この製品はアースを施して下さい。
- できるだけ接続部には安全プラグをご使用下さい。製品はタイマーで制御することができます。タイマーが想定される電流(16A)に対し適合しているかを確認して下さい。製品の使用中に達する高電圧も考慮して下さい。
- 使用している製品の主電源プラグを抜いても、接点ではまだ高電圧がかかっています。ご注意下さい。
- 法令に基づき、全ての電気工事は公認の電気技師が行わねばなりません。
- 電気部品とケーブルは常に、水しぶきや高い湿気から保護されるように配置して下さい。
- 電源コード部のプラグは切断もしくは除去しないで下さい(保証は無効になります)。

1.3 取り付け場所

照明を取り付ける場所を選ぶ際には、十分に空気の循環が起る場所かどうかをお確かめ下さい。

- 内部の部品と器具を保護するため、十分な空気の循環による冷却が必要です。製品が過熱すると使用中の機器の作動音が大きくなりますが、これは天井または壁付近の空気の循環が不十分なため熱が溜まっているか

らです。天井または壁と照明器具との距離をチェックし、調整して下さい。

- 製品を不安定な場所には設置しないで下さい。
- 製品を換気の悪い環境に設置しないで下さい。製品が過熱する恐れがあります。
- 製品を湿った場所で使用しないで下さい。
- 製品は室内専用です。外気に直接触れる所や、温度が零度以下になる所への製品の設置・保管は避けて下さい。

注意：製品と水面の間には、最低限 30 cm の距離が必要ですよ。

1.4 ランプの挿入と交換

メタルハライド球と蛍光管を定期的に点検する事を強くお勧めします。メタルハライド球は使用後約 4,000 時間で新しいものに交換して下さい。物理的には 4,000 時間より長く使用できますが、長く使用すると照明の色に悪影響を与えます。蛍光管の使用時間は約 3,000 時間です。これより長く使用すると、人間の目ではわからない程度の変化をきたし照明の性能が悪化しますので、定期的に交換して下さい。メタルハライド球が点滅する場合や一時的に消えてしまう場合は点灯装置の損傷を避けるために至急交換して下さい。

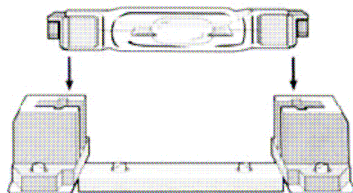
メタルハライド球や蛍光管を交換する際には、ソケットまたはコネクターを点検し、熱損傷が起きてないか、また他

の異常が見られないかをチェックして下さい。また、交換する新しい球や蛍光管のガラス部分に損傷が無いことを確かめて下さい。

注意：照明器具の組み立て作業は天井またはスタンドから照明器具を取り外して行って下さい。

メタルハライド球 (HQI) の挿入

- メタルハライド球の挿入の前に、製品のプラグがコンセントから抜かれている事をお確かめ下さい。
- 素手でガラス部位に触れないよう注意して下さい。
- ガラス部位に付着した汚れや指紋はすぐに清潔な布とアルコール等を使って拭き取って下さい。汚れが残ると石英ガラスに焼き付いて球を壊す可能性があります。
- 70ワットもしくは150ワットのメタルハライド球は接点のスプリングときちりと接触している事を確かめ、ソケットに挿入して下さい。



- 250ワットのダブルエンド型のメタルハライド球は図のように可動セラミックソケットに挿入して下さい。

- 両端に均一な圧力がかかり電球が固定されます。球が動かないよう、またガラスが損傷しないようご注意ください。



250ワットの球を取り外す際には、左右の人差し指で球の両端を抑え、親指をランプホルダーに置き、両端を同時に引き抜いて下さい。

T-5 蛍光管の挿入

- 蛍光管の端子をソケットに差し込んで下さい。必要な場合は、少し力を加えてソケットに押し込んで下さい。
- 蛍光管を挿入後に90度回転させて、蛍光灯をソケットにしっかり固定します。

注意：交換球には必ず GIESEMANN 社製または D-D 社製のものをお使い下さい。これ以外のは点灯を保証しません。また、故障の原因となる恐れがあります。

1.5 製造番号

製造番号は製品本体が入った箱に同梱されています。製造者はこの製造番号に基づいて全製造過程とこの製品に関する技術資料を追跡して調べます。



1.6 元箱

後に製品の修理の際に輸送が必要になることがありますので、元箱は梱包材と共に保管して置いて下さい。

1.7 清掃とメンテナンス

定期的の下記のメンテナンスの指示に従って下さい。

- 照明器具本体は品質を長く保つために定期的に清掃して下さい。
- UVフィルターガラスは、完全に冷めた後、湿らせた布で慎重に清掃して下さい。定期的に清掃することで塩の焼き付きを避け、ガラスの変色を防ぎます。
- メタルハライド球と蛍光管は定期的に交換するようにして下さい。古い電球は完全には消えませんが、点滅

するかまたは一時的に点灯しなくなります。これは内蔵の点灯装置に悪影響を与え、最終的には全部品の故障へとつながる可能性があります。

- 高品質パウダーで塗装された本製品は非常に耐久性があります。しかし、日々使用する際に受ける自然な汚れ、水しぶき、ほこりは避けることができません。湿らせた布で製品を清掃して下さい。この時、換気孔から製品本体に水が入らないようご注意下さい。
- 表面の変色を防ぐために、定期的に清掃を行って下さい。その際、洗剤は決して使わないで下さい。
- コンセント接続部はほこりが堆積しないよう、定期的に清掃して下さい。

2. 製品の組み立て

NANO

製品の開封時には、全ての部品が揃っている事をお確かめ下さい。万一、部品の破損が見つかった場合には、購入店または輸入総代理店（株式会社エムエムシー企画）にご連絡下さい。

2.1 部品の確認

箱から下記のシステムと部品を取り出して下さい。

- 照明器具
- 安定器
- スチールワイヤー×2
- ロープレランプ×2
- ライトホルダー×2
- 保証書

2.2 照明器具の組み立て

1. プラスドライバーを使って片側のサイドカバーの4つのねじを緩めサイドカバーを取り外します。
2. UVフィルターガラスを取り外します。

3. 反射板に貼り付けてある保護フィルムを取り除きます。（貼ってある場合のみ）
4. メタルハライド球を説明書に従って取り付けます。
5. 逆の順序で組み立て直します。UVフィルターガラスは破損に注意しながら正しい位置に取り付けて下さい。

注意：素手でメタルハライド球のガラス部位に触れぬよう注意して下さい。ガラス部位に付着した汚れや指紋はすぐに清潔な布とアルコール等を使って拭き取って下さい。汚れが残ると石英ガラスに焼き付いて球を損傷する可能性があります。メタルハライド球は接点のスプリングときっちり接触している事をお確かめ、ソケットに挿入して下さい。
注意：反射板に貼り付けてある保護フィルムは必ずご使用前に取り除いて下さい。（貼ってある場合のみ）
注意：照明の組み立ては必ず電源からコンセントを抜いたまま、また、スタンドまたは天井から照明器具を取り外してから行うようにして下さい。

INFINITI

製品の開封時には、全ての部品が揃っている事をお確かめ下さい。万一、部品の破損が見つかった場合には、購入店または輸入総代理店（株式会社エムエムシー企画）にご連絡下さい。

2.1 部品の確認

箱から下記の機器と部品を取り出して下さい。

- 照明器具
- 安定器
- スチールワイヤー×2
- ロープレランプ×2
- ライトホルダー×2
- 六角レンチ
- 保証書

2.2 照明器具の組み立て

1. 付属の六角レンチを使って片側のサイドカバーに付いている4つのねじ緩め、サイドカバーを取り外します。
2. T-5 蛍光灯の透明なアクリル製プロテクションカバーを取り外します。
3. 蛍光管の端子をソケットに差し込んで下さい。必要な場合は、少し力を加えてソケットに押し込んで下さい。

4. 蛍光管を挿入後に90度回転させて、蛍光灯をソケットにしっかり固定します。
5. アクリル製プロテクションカバーを再度取り付けます。
6. メタルプレート(1)でアクリルカバーを抑え付けて固定します。
7. 片側のパンチボード(2)とUVフィルターガラスを取り外します。
8. 反射板に貼り付けてある保護フィルムを取り除きます。(貼ってある場合のみ)
9. メタルハライド球を説明書に従って取り付けます。
10. 逆の順序で組み立て直します。UVフィルターガラスは破損に注意しながら正しい位置に取り付けて下さい。



注意：素手でメタルハライド球のガラス部に触れないよう注意して下さい。ガラス部に付着した汚れや指紋はすぐに清潔な布とアルコール等を使って拭き取って下さい。汚れが残ると石英ガラスに焼き付いて球を損傷する可能性があります。150ワットのメタルハライド球は接点のスプリングときっちり接触している事確かめ、ソケットに挿入して下さい。

注意：反射板に貼り付けてある保護フィルムは必ずご使用前に取り除いて下さい。（貼ってある場合のみ）

注意：照明の組み立ては必ず電源からコンセントを抜いた後、また、スタンドまたは天井から照明器具を取り外してから行うようにして下さい。

3. 照明の取り付け

3.1 アクアリウム用照明スタンドを使用する場合

1. スチールワイヤーをロープクランプに差し込み小さなループを作ります。
2. プライヤー等を使いロープクランプの六角ナットを締めてしっかりと固定して下さい。
3. ワイヤーのループをスタンドのフックに引っ掛け、製品を吊り下げます。ワイヤーがフックから外れないよう十分気をつけて下さい。
4. スチールワイヤーのもう片方を照明器具に取り付けたライトホルダーに通して下さい。
5. 照明器具の高さと水平位置を調整して下さい。



注意：照明器具の電源ケーブルは延長しないで下さい。
注意：ケーブルの接続部が湿気または水に触れることがないようにお確かめ下さい。

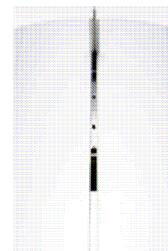
照明器具は常時、高さを調節できます。ライトホルダーのバネ式調節装置を下に押せば容易に位置を変更することができます。

安全上の理由のため、高さを調節する際には照明器具を若干持ち上げて行って下さい。**ライトホルダー**に荷重が掛か

ると直ぐにロックされランプの位置が自動的に固定されま

3.2 DYMAX リフレクターシステム (INFINITI)

INFINITI には反射板の位置を調節できる DYMAX システムが採用されています。簡単な作業によりリフレクターをボディーに沿ってスライドさせることができ、光源の位置をディスプレイに合わせて調整することや水槽の補強バーを避けて照射することができます。



リフレクターの調整方法

1. 付属の六角レンチを使用し照明器具上部のネジを少し緩めます。
2. 六角レンチを使って 100mmを上限にリフレクターを動かすことが出来ます。
3. 任意のリフレクターの位置が決まったら、ネジを締めつけて固定します。

4. 運転について

照明器具は電源に接続することで、起動を開始します。初めて照明器具の電源を入れた時、メタルハライド球は完全に点灯するまで数分間かかります。また、新しい球の点灯には若干の色の変化と短い時間の点滅を引き起こすことがあります。これらは、メタルハライドランプ特有の物理的なプロセスで通常の現象です。

1. 照明器具と安定器のケーブルに付いているコネクタ同士を接続します。
2. 主電源プラグをスイッチ付きの電源タップもしくは照明用タイマーに接続します。安定器から出ている2本の電源コードの内、向かって左側がメタルハライドランプ用で右側がT5 蛍光灯用です。
3. 電源タップのスイッチを入れるかタイマーを作動させ電源を供給して下さい。

注意：正しい定格の電源タップを使用して下さい。タイマーを使用する場合、タイマーが本製品に対応していることをご確認下さい。

注意：電源タップもしくはタイマーが濡れる可能性を避けて下さい。

安定器の特性が原因で主に点灯時や通常運転中にかすかなノイズが安定器から聞こえる場合があります。物理的、電子的な手法によって運転中のノイズは軽減できますが、このような機器の一般的な特徴であるため完全に取り去る事は不可能です。

再点灯するには消灯してから約 15~20 分間、製品が冷えるのを待ってから電源を入れて下さい。

5. トラブルシューティング

GIESEMAN 社の全ての製品は出荷される前に厳重に点検されています。また、お客様が安心してお使い頂けるように機能の点検以外にも、幾つもの電氣的試験が行われ記録されています。

万一、動作不良が起きた場合には、可能性として以下の理由が考えられます。

■ メタルハライド球が点灯しない：

- 安定器と照明とのケーブルの接続をお確かめ下さい。
- 電源プラグが電源に接続されていることをお確かめ下さい。
- 電球の端子とソケットとの接触に問題がある可能性があります。電球の端子がソケットに適切に挿入されているかをお確かめ下さい。(T5 蛍光管は挿し込んだ後 90° 回転させる必要があります)
- 電球に異常が無いかをお確かめ下さい。
- タイマーを使用している場合、タイマーの設定に間違いが無いかをお確かめ下さい。
- 供給されている電源 (100V、50/60Hz) が適正かどうかお確かめ下さい。
- 電球が製品に対応したワット数、型式、大きさであるかお確かめ下さい。

■ 電球の明かりが消える：

- 照明器具が過熱した場合 (例えば換気孔が塞がれている、または照明器具が空気の循環の悪い場所に設置された場合)、電球の明かりが消えます。照明器具の換気孔を塞がないで下さい。また、空気の循環が十分に行われる場所に設置して下さい。
- 電球の寿命が尽きた場合、電球の明かりが消えます。電球を交換して下さい。

■ 電球が点滅する：

- 電球の寿命が尽きたかコネクターの接触が悪いために、照明が点滅する場合があります。電球の使用期間またはコネクターの接続をお確かめ下さい。

■ T-5 蛍光灯が作動しない：

- 蛍光灯は1組ごとに点灯します。**一本**の蛍光灯が不良またはソケットに適切に挿入されていない場合、もう片方の蛍光灯も点灯しません。全ての蛍光管が適切に挿入されているかをお確かめ下さい。また、蛍光管を交換する場合は、必ず**両方**の蛍光灯を新しいものに交換して下さい。

■ 点灯後照明が臭う：

- 照明の反射板は輸送の際に損傷しないよう保護フィルムで包んであります。最初に使用する前に必ずフィルムを取り除いて下さい。(貼ってある場合のみ)

保証規約

保証範囲

GIESEMANN 社の保証義務は以下に述べるものに限定されます。

GIESEMANN 社は本製品の当初購入者に対して、(1)製品の購入日から1年間、材料および製品に欠陥が見つかった場合に際して保証を行います。製品に欠陥が見つかった場合には、GIESEMANN 社は製品検査後、(1)新品部品または交換部品を使用して無料で製品の修理を行い、(2)製品を新品、あるいは新品部品または十分使用可能な中古部品から製造した製品で、少なくとも元の製品と機能的に同等のものと交換いたします。交換した製品は元の保証期間または90日間のうち、長い方の期間で保証を受けられるものとします。

製品または部品が交換された際には、代替品目はお客様の所有物となり、返還された品目は GIESEMANN 社の所有物となります。払い戻しの際には、お客様から返還された製品は GIESEMANN 社の所有物となります。

保証サービスを受けるには

(1)購入した販売店または総輸入代理店（株式会社エムエムシー企画）にご連絡下さい。
(2)全ての保証請求の際には、購入日の証明となるもの及び保証書を一緒にご提出下さい。
(3)製品は連絡後、許可を得た後でのみ、返却することができます。返却の際の送料はお客様のご負担とさせていただきます。また、製品の返却の際には必ず元箱（外側の段ボール箱と内部の梱包材）が必要です。保証のため返却された商品で欠陥があると判明したものは株式会社エムエムシー企画の判断で修理または交換され、お客様に送り返されます。保証のため返却された商品で欠陥があるとは判明しなかったもの、または事故、不正使用、誤用、悪用により損傷したもの、または GIESEMANN 社の製品でないもの、そして GIESEMANN 社の許可なしに改造された製品または部品に対しては、保証の対象外となり、送料着払いでお客様に送り返されます。

免責事項と制限事項

GIESEMANN 社の保証は、GIESEMANN 社または GIESEMANN 社の代理により製造された製品で、製品に貼られた GIESEMANN 社の登録商標、商標名、マークで当社のもので確認されたもののみ適用されます。GIESEMANN 社の保証は、GIESEMANN 社の製品でないもの、またたとえ GIESEMANN 社製品として梱包または販売された偽造品に対しても、適用されません。

GIESEMANN 社および株式会社エムエムシー企画は、住居または水槽内で生育する動物の生命に対するいかなる損傷または損失に対して、また輸送中の損傷に対しても法的責任は負いません。

この保証は次の場合には適用されません。(a)事故、不正使用、誤用、悪用が原因の損傷または GIESEMANN 社のものでない製品。(b)GIESEMANN 社または株式会社エムエムシー企画の許可なしに改造された製品または部品。

電球は初期の点灯不良に関してのみ保証いたします。ガラスが破損した場合は保証対象外となります。安定器は使用状況により、保証の対象外となる場合があります。保証範囲に対するいかなる申し立ても、当社の保証条件に従うものとします。

GIESEMANN 社は、商品性と特定用途への適合性に関する保証を含めて、全てのそしていかなる暗示的保証を否認します。GIESEMANN 社は保証条件または他の法律上の違反で結果生じた、直接的、偶発的、間接的な損害に対し、利益の損失、信用の損失、製品と所有物の損傷または交換、GIESEMANN 社製品と共に保管または使用した物の修理、再購入の費用も含めて責任を負いません。

商品に関するお問い合わせ先

株式会社エムエムシー企画 E-mail サポートセンター
info@mmcplanning.com

営業時間：平日 10：00～18：00（土、日曜、祭日はお休みさせていただきます）

輸入販売元：株式会社エムエムシー企画
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-23-11
<http://www.mmcplanning.com>